※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	２～３	All Aboard! English Communication Ⅱ （東京書籍）

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業では、例えば黙読後に要約やディスカッションなど、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の４技能を統合的に扱う活動を行う。積極的に活動に参加し、積極的にコミュニケーションを図る。

・教科書で取り扱うテーマは、日常生活、学校生活、社会貢献、異文化理解など多種多様のテーマがあり、個々の生徒に英語で多面的に知識を摂取させる。また、それぞれの課題に向けて考えさせ、自分自身の意見を述べさせる活動を設計していく。

・教科書で取り扱う文法事項や言語表現は、既出のものが多くあり、会話などの表現活動を行うことを基本とし、活用の定着を図る。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２～３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、本校作成の自主教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分のことや身の周りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・スピーキングテスト ・課題	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・筆記テスト ・課題	・趣味や学校生活などの身近な話題についてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスやものの制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればその通り行うことができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・スピーキングテスト ・課題	・有名人の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・筆記テスト ・課題

３．学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４．学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 （１２時間） Ambassador of World Peace	日本人にとってサクラはどのような意味をもつのか，歴史や地域性，開花条件なども踏まえながら考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・サクラについて知っていることを英語で話し合う。	・本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・サクラをテーマに、花見、サクラの種類などについて英語で話し合う。	・花見、サクラの種類、日本の地方名などについて、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、発表する。	・花見、サクラの種類、日本の地方名について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・サクラについての知識について、読んだことを理解する。	・関連する画像や地図などを見ながら、英文の内容を読み取る。	・サクラについての知識について、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係副詞の用法に慣れさせ、それらを用いた表現を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・関係副詞の用法を用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
Lesson 2 （１２時間） Dogs as Human Companions	古代から現代までのイヌと人間との関係を知り，今後のよりよい関係を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・犬について、知っていることをグループで話し合う。	・本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・人間と犬との関係について、簡単な英語でまとめて、発表する。	・人間と犬との関係について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、発表する。	・人間と犬との関係について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・人間と犬との関係や歴史について、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、英文の内容を読み取る。	・人間と犬との関係や歴史について、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・完了形、比較を使った表現、形式主語 it の使い方を理解させる。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・完了形、比較を使った表現、形式主語 it の使い方を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 （１２時間） The Past, Present and Future of Umbrellas	傘についての情報を得ることにより，日本人の特性や，また傘の歴史を通して，ヨーロッパの風俗や当時の人々について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・傘について、知っていることをグループで話し合う。	・本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・日本人の特性や，また傘の歴史について、簡単な英語でまとめて、発表する。	・日本人の特性や，また傘の歴史について、簡潔に英語でまとめ、発表する。	・日本人の特性や，また傘の歴史について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・日本人の特性や，また傘の歴史について、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、英文の内容を読み取る。	・日本人の特性や，また傘の歴史について、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識理解」			
		・SVC、SV(O)O の形に慣れさせる。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・SVC、SV(O)O の文について、それを用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
Lesson 4 （１２時間） Different Ways to Enjoy Art Museums	有名な美術品の知られざる事実を通して，当時の風俗について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・美術品について、知っていることをグループで話し合う。	・本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・有名な美術品と当時の風俗について、簡単な英語でまとめて、発表する。	・有名な美術品と当時の風俗について、簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	・有名な美術品と当時の風俗について、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・有名な美術品と当時の風俗について、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、英文の内容を読み取る。	・有名な美術品と当時の風俗について、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・形式目的語 it、SVOC の形に慣れさせる。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・形式目的語 it、SVOC について、それを用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Reading 1 （８時間） The Velveteen Rabbit	物語を読んで，内容を理解するとともに，登場人物たちの心の動きを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うさぎやビロードうさぎについて、知っていることをグループで話し合う。	・本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・うさぎついて、簡単な英語でまとめて、発表する。	・うさぎについて、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、クラスで発表する。	・うさぎについて、簡単な英語でまとめて、発表することができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・主人公や登場人物の心情などについて、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、英文の内容を読み取る。	・主人公や登場人物の心情などについて、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・物語で使われる表現の用法ついて確認し、それらを用いた表現を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・物語で使われる表現の用法について、それを用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 （１２時間） How Climate Changes Are Affecting Us	地球温暖化の国内外の事例を読みながら，その原因や対策について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・気候変動について、自分の意見や感想を述べる。	・単元内容に興味を持ち、理解を深める ・ペアワークやグループワークにおいて、積極的に意見交換をする。	・気候変動についての自分の意見を、知っている語句や表現を使って伝えようとしている。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査
		「外国語表現の能力」			
		・説明を読んで，情報を理解するとともに，積極的に知り得	・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見	・気候変動について、聞き手に伝わるように配慮しながら	・ペアやグループでの言語活動を観察する。

※令和３年度以前入学生用

		た情報を友だちと話し合ったりする。	交換をする。	表現することができる。	・小テスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・気候変動と地球温暖化問題などについて理解する。 ・英文全体の要旨を理解する。	・要約の練習を行う。 ・学習した内容に関するリスニングテストを行う。	・聞いた内容を正しく理解しているか。 ・気候変動と地球温暖化問題について正しく理解することができる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・気候変動と地球温暖化問題について理解することの大切さを学ぶ。	・英語での質問に答える。 ・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。	・外国語を学ぶことと同時に自国の文化を学び発信することの意義を理解している。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・授業中の発問での回答
Lesson 6 （１２時間） English Textbooks from Around the World	世界のさまざまな国や地域の英語の教科書を読み，日本との違いについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・異文化について、自分の体験や感想を述べる。	・単元内容に興味を持ち、理解を深める ・ペアワークやグループワークにおいて、積極的に意見交換をする。	・異文化についての自分の意見を、知っている語句や表現を使って伝えようとしている。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・小テスト ・定期考査
		「外国語表現の能力」			
		・他者の体験談に対して、質問や自分の意見を適切に表現する。	・質問や意見を発話する前にノートに書き、ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。	・質問や意見などは聞き手に伝わるように配慮しながら表現することができる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・異文化と他国の教科書の特徴などを把握する。 ・英文全体の要旨を理解する。	・学習した内容に関する小テストや定期テストを行う。 ・要約の課題を行う。 ・学習した内容に関するリスニングテストを行う。	・聞いた内容を正しく理解している。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・倒置構文、強調構文、動名詞の受け身の使い方について整理し理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・倒置構文、強調構文、動名詞の受け身の使い方について理解できる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・授業中の発問での回答
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 （１２時間） The Hayabusa Project	「はやぶさ」プロジェクトについて知り，成功するまでのさまざまな問題点や，その成果が意味するものを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・宇宙に関連することについて、知っていることをグループで話し合う。	・単元内容に興味を持ち、理解を深める ・ペアワークやグループワークにおいて、積極的に意見交換をする。	・宇宙に関連することについて、知っていることを話しあっている。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・定期考査
		「外国語表現の能力」			
		・宇宙に関連することについて、英語で表現する。 ・「はやぶさ」プロジェクトに関わる問題点や成果の意味について、要約する。	・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。 ・要約をノートに書く。	・宇宙に関連することについて、英語で表現できる。 ・「はやぶさ」プロジェクトに関わる問題点や成果の意味について、要約できる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・課題の提出 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・「はやぶさ」プロジェクトに関わる問題点や成果の意味について理解する。	・学習した内容に関する小テストや定期テストを行う。 ・学習した内容に関するリスニングテストを行う。	・聞いた内容を正しく理解している。	・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係代名詞の非制限用法などの用法を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法などの用法を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 （１２時間） The Origin of Santa Claus	サンタクロースに関する起源やさまざまな出来事を知り，サンタクロースが意味するものについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・クリスマスについて、知っていることを意見交換する。	・単元内容に興味を持ち、理解を深める ・ペアワークやグループワークにおいて、積極的に意見交換をする。	・クリスマスについて、知っていることを意見交換している。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・クリスマスについて知っていることや本レッスンで学んだことに対して感想などを適切に表現する。	・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。 ・感想などをノートに書く。	・クリスマスについて知っていることや本レッスンで学んだことに対して感想などを適切に表現できる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・サンタクロースに関する起源やサンタクロースが意味するものについてのことを把握する。 ・英文全体の要旨を理解する。	・学習した内容に関するリスニングテストを行う。	・聞いた内容を正しく理解している。	・リスニングテスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・サンタクロースとクリスマスについての文化などを理解する。	・英語での質問に答える。	・サンタクロースとクリスマスについての文化などを理解することができる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・授業中の発問での回答
Reading 2 （８時間） Rita, a Woman Who Loved Japan and Its People	スコットランド出身の主人公リタが，さまざまな苦難を乗り越えながら日本文化を吸収していく姿を通して，異文化理解について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本を愛する人物や理由について、知っていることや自他の考えを交換する。	・単元内容に興味を持ち、理解を深める ・ペアワークやグループワークにおいて、積極的に意見交換をする。	・日本を愛する人物や理由について、知っていることや自他の考えを、積極的に交換している。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・これまで日本と外国とのつながりなどについて簡単な英語でまとめて討論する。	・自分の意見をレポートに書く。 ・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。	・これまで日本と外国とのつながりなどについて適切に表現できる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・小テスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・リタが日本文化を吸収していく姿を通して，異文化理解について把握する。 ・英文全体の要旨を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・聞いた内容を正しく理解している。	・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・リタが日本文化を吸収していく姿を通して，異文化理解について理解し考える。	・英語での質問に答える。 ・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。	・異文化理解について理解し考え、交換した意見を理解することできる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・授業中の発問での回答

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 （１２時間） The Only	タイタニック号の悲劇について知り，乗船	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・旅行に関わることについて知ってい	・単元内容に興味を持ち、理解を深め	・自分の意見を発信し、他者の意見を聞	・ペアやグループでの言語活動を観察す

※令和３年度以前入学生用

Japanese on the Titanic	していた日本人への評価と，その人のその後の生き方を考える。	ることや気をつけていることを、自分の見解と他者の見解を交換し合う。	る。 ・ペアワークやグループワークにおいて、積極的に意見交換をする。	こうとしている。	る。
		「外国語表現の能力」			
		・タイタニックの悲劇などについて、自分の見解や気持ちを適切に表現する。	・自分の意見をレポートに書く。 ・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。	・タイタニックの悲劇などについて、自分の見解や気持ちを適切に表現できる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・タイタニック号の悲劇、乗船していた日本人への評価，その人のその後の生き方を理解する。 ・英文全体の要旨を理解する。	・関連する画像などを見ながら、英文の内容を読み取る。	・読んだり聞いたりした内容を正しく理解している。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・分詞構文、付帯状況を表す with の用法を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・分詞構文、付帯状況を表す with の用法を理解するができる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・授業中の発問での回答
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 （１２時間） Japanese Agriculture Is Changing	近年の，品質・安全性・効率性に優れた日本の農業について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の農業について、知っていることを話し合う。	・単元内容に興味を持ち、理解を深める。 ・ペアワークやグループワークにおいて、積極的に意見交換をする。	・日本の農業について、知っていることを話し合うことができる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本の農業の特徴や各地の農産物などについて、簡潔な英語で相手に伝える。	・自分の意見をレポートに書く。 ・ペアワークやグループワークで話し合い、積極的に意見交換をする。	・日本の農業の特徴や各地の農産物などについて、簡潔な英語で相手に伝えることができる。	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・小テスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・近年の，品質・安全性・効率性に優れた日本の農業についての内容を理解する。 ・英文全体の要旨を理解する。	・関連する画像などを見ながら、英文の内容を読み取る。	・優れた日本の農業についての内容を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・進行形の受け身、which の非制限用法、未来進行形、未来完了形の用法を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・未知語の意味を推測しながら，内容を理解できるように精読し、内容を理解することができる。	・授業中の発問での回答 ・定期考査